コンシューマードローン&ゴーグル

互換性情報

v1.4 2023.12





対応デバイスとファームウェアバージョンの要件	2
ファームウェア更新	2
リンク	3
機能の互換性情報	4

☆ ・この対応モデル情報はDJI[™] Avata(日本未発売)には該当しません。DJI Avata(日本未発 売) とゴーグルを併用する方法については、https://www.dji.com/avata/downloadsにアク セスして、そこに掲載されている内容をご確認ください。

対応デバイスとファームウェアバージョンの要件

以下のコンシューマードローンは、DII製のゴーグルやモーションコントローラーと併用すること で、操作が簡単な一人称視点の飛行体験を提供します。

機体	対応ゴーグル	対応モーションコントローラー
 DJI Mavic 3 Pro / DJI Mavic 3 Pro Cine (v01.01.0100以降) DJI Mavic 3 / DJI Mavic 3 Cine (v01.00.1100以降) DJI Mavic 3 Classic (v01.00.0400以降) DJI Mini 3 Pro (v01.00.0600以降) DJI Air 3 (v01.00.0600以降) DJI Mini 4 Pro (v01.00.0300以降) 	 DJI Goggles Integra (日本未発売) (v01.05.0000以降) DJI Goggles 2 (v01.09.0000以降) 	DJI RC Motion 2 (v01.07.00.00以降)

↑ ・上記の機体をゴーグルと併用する場合、飛行の制御にはDJIRC Motion 2のみが対応し、そ の他の送信機・モーションコントローラーは対応していません。

ファームウェア更新

初めて使用する前に、機体、ゴーグル、モーションコントローラーのファームウェアを最新のバー ジョンに更新してください。更新しない場合、デバイスをリンクできません。

1. 機体の更新

機体を元の送信機にリンクし、DJI Flyを起動します。画面上の指示に従ってファームウェアを 更新してください。送信機が機体にリンクされていない場合はファームウェアを更新できませ んのでご注意ください。インターネット接続が必要となります。

2. ゴーグルとモーションコントローラーの更新

↑ ・干渉を避けるために、ゴーグルとモーションコントローラーの更新中は、機体の電源が オフになっていることを確認してください。

ゴーグルとモーションコントローラーの電源を入れ、ゴーグルのUSB-Cポートをモバイル端末 に接続します。それからDJI Flyを起動してプロフィール > 機器管理を選択します。該当のゴー グルを見つけます。ファームウェア更新を選択して、画面上の指示に従ってファームウェアを 更新します。更新中は、モバイル端末がインターネットに接続されていることを必ず確認して ください。

🔆 ・また、DJI Assistant 2(一般向けドローン用)ソフトウェアを使用して、パソコンでデバイ スのファームウェアを個別に更新することもできます。

リンク

リンク前の準備:

- 1. 機体、ゴーグル、モーションコントローラーの電源を入れます。
- 2. ゴーグルメニューを開きます。[ステータス]を選択し、メニュー上部に表示されている機体モデルが正しいことを確認します。正しくない場合は、メニューの右上隅から[切り替える]を選択し、正しい機体を選択します。

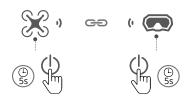
DJI Flyアプリを使用したリンク作業(推奨)

アクティベーション後、ゴーグルをモバイル 端末に接続した状態にします。モバイル端末 からDJI Flyの接続ガイドをタップし、画面上 の指示に従って機体をリンクします。



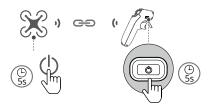
ボタンを使用したリンク作業

機体とゴーグルのリンク



- a) バッテリー残量LEDが順に点滅し始め るまで機体の電源ボタンを長押ししま す。
- b) ゴーグルのビープ音が連続して鳴り始めるまで、ゴーグルの電源ボタンを長押しします。
- c) リンクが完了すると、機体のバッテリー残量LEDが点灯してバッテリー残量が表示されます。ゴーグルのビープ音が止まり、映像伝送がゴーグルに表示されます。

機体とモーションコントローラーのリンク



- a) バッテリー残量LEDが順に点滅し始める まで機体の電源ボタンを長押しします。
- b) コントローラーのビープ音が連続して鳴り、バッテリー残量LEDが順に点滅するまで、モーションコントローラーの電源ボタンを長押しします。
- c) リンク作業が正常に終了すると、モーションコントローラーのビープ音が止まり、機体とモーションコントローラー両方のバッテリー残量LEDが点灯してバッテリー残量が表示されます。

機能の互換性情報

機体とゴーグル、モーションコントローラーを併用する場合、機能の互換性情報については、次の表を参照してください。

- - ・飛行の安全確保のため、以下の組み合わせを正しく使用し、どちらかの組み合わせを使用する際は、もう一方の組み合わせで使用しているデバイスの電源がオフになっていることを確認してください。

組み合わせ 1:機体 + ゴーグル + モーションコントローラー

組み合わせ 2:機体 + 送信機(DJI RC Pro、DJI RC、DJI RC-N1、DJI RC 2、DJI RC-N2)

- ・離陸前にゴーグルメニューで[機体信号ロストアクション]を設定しておいてください。飛行中にゴーグルまたはモーションコントローラーの接続が機体から切断された場合、機体は設定された機体信号ロストアクション(Return-to-Home、着陸、ホバリング)を自動的に実行します。ゴーグルの画面上のプロンプトに注意してください。
- ・以下の機体でゴーグル、モーションコントローラーを併用する場合、最大映像伝送範囲は 10 km (FCC)および6 km (CE/SRRC/MIC(日本))です。

機体	機能の互換性情報
DJI Mavic 3 Pro DJI Mavic 3 Pro Cine DJI Mavic 3 DJI Mavic 3 Cine	ジンバルパラメーター設定、マニュアルフォーカス、カメラ切り替え、インテリジェントモード(フォーカストラック、マスターショット、クイックショットなど)には対応していません。以下の撮影モードにのみ対応しています。 1. 静止画:シングル撮影 2. 動画:ノーマル(4K/60fps、1080p/60fps、ノーマルカラー) 3. 探索モード
DJI Mavic 3 Classic	ジンバルパラメーター設定、マニュアルフォーカス、インテリジェントモード(フォーカストラック、マスターショット、クイックショットなど)には対応していません。以下の撮影モードにのみ対応しています。 1. 静止画:シングル撮影 2. 動画:ノーマル(4K/60fps、1080p/60fps、ノーマルカラー)
DJI Mini 3 Pro	ポートレートモード、フォーカス調整、デジタルズーム、インテリジェントモード(フォーカストラック、マスターショット、クイックショット)には対応していません。 1. 以下の撮影モードにのみ対応しています。 a) 静止画:シングル撮影 (12 MPの解像度) b) 動画:ノーマル (4K/60fps、2.7K/60fps、1080p/60fps) 2. APASが[迂回]に設定されている場合は、ノーマルまたは高度迂回モードを選択できます。

DJI Air 3	ジンバルパラメーター設定、マニュアルフォーカス、カメラ切り替え、 インテリジェントモード(フォーカストラック、マスターショット、ク イックショットなど)には対応していません。
	1. 以下の撮影モードにのみ対応しています。 a) 静止画:シングル撮影(12 MPの解像度)
	b) 動画:ノーマル(4K/60fps、1080p/60fps)
	2. APASが[迂回]に設定されている場合は、ノーマルまたは高度迂回モードを選択できます。
DJI Mini 4 Pro	ポートレートモード、ジンバルパラメーター設定、マニュアルフォーカス、デジタルズーム、インテリジェント モード(スマートショット、マスターショット、クイックショットなど)には対応していません。
	1. 以下の撮影モードにのみ対応しています。 a) 静止画: シングル撮影 (12 MPの解像度)
	b) 動画: ノーマル (4K/60fps、1080p/60fps)
	2. APASが[迂回]に設定されている場合は、ノーマルまたは高度迂回モードを選択できます。

対応デバイスの使用方法の詳細については、対応製品のユーザーマニュアルをご覧ください。